

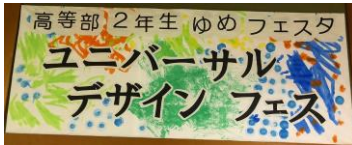
平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書③

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 岐阜県 】

1 実践テーマ	【 II・III 】
2 実施対象者	岐阜本巣特別支援学校高等部 知的2年生35名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（ 総合的な学習の時間 ） ② 行事名（ ゆめフェスタ 「ユニバーサルデザインコンテスト」 ） ③ その他（ ） (2) 地域における活動 ① イベント名（ ） ② その他（ ）
4 目標 (ねらい)	・ユニバーサルデザインについて理解し、学校や公共施設にあるユニバーサルデザインを実際に探す。 ・ユニバーサルデザインコンテストでは、自分たちで商品を開発し、より良い生活が送ることができるようにする。
5 取組内容	・ユニバーサルデザインについて理解する。 ・学校内ユニバーサルデザインを探す。 ・校外学習で公共施設にあるユニバーサルデザインを探す。 ・「ユニバーサルデザインコンテスト」の開催。 ユニバーサルデザインとは・・・ 文化・言語・国籍の違い、老若男女といった差異・障害・能力を問わずに利用することができる施設・製品・情報の設計（デザイン）である。 実際にいったときに、ユニバーサルデザインをさがそう、みつけよう！  ①ユニバーサルデザインコンテスト ・各グループごとに自由な発想でオリジナルのユニバーサルデザインを考えて掲示・発表する。 ・投票箱を設置し、展示や発表を見に来てくれた人にとこのグループが良かったか投票してもらう。 ↓ 一番多くの票を獲得したグループがグランプリ！！ トイレ  イラストを見ただけでわかる にほんご えいご 日本語、英語、中国語、韓国語 くは ことば いるんなの言葉がかいてある

6 主な成果	・校外学習で公共施設にあるユニバーサルデザインを進んで探す姿が見られた。 ・普段何気なく使用している掲示物・看板や、道具等がユニバーサルデザインであることに気が付く生徒が多く見られた。 ・ユニバーサルデザインコンテストでは、校外学習や普段の生活等で実際にユニバーサルデザインを探したことが、基となり新しい商品を考えることに繋がった。      
7実践において工夫した点 (事業の特色)	・年間を通して行う授業であったため、導入をユニバーサルデザインの理解から始まり、まとめをどのようにするのかを教員間で多く話し合いユニバーサルデザインコンテストとした。
8主な課題等	・特になし
9来年度以降の実施予定	・特に予定はしていないが、別の形で継続して実施していきたい。